

2014年(平成26年)3月31日

様

藤沢市都市整備部長

「健康の森」 のオオタカ保護についての要望への(回答)

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日ごろから本市のまちづくりにご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたびのご要望に対する本市の考え方を、以下のとおり回答させていただきますのでよろしくお願いいたします。

■ 検討委員会の設置について

健康の森では、慶應義塾大学の看護医療学部建設事業についての見解書が出された後、事業におけるオオタカ保護方策が一定の成果を挙げたことより、「健康の森オオタカ検討会」をいったん閉じさせていただいております。

しかしながら、その後に構想されている地域開発計画とオオタカ保護の両立を図る藤沢市の姿勢として、検討会を閉じた直後から、検討会メンバーを母体に、オオタカの専門家で構成する「健康の森アドバイザー会議」を立ち上げ、これまでの間、健康の森内における諸施策の実行に際しては、「猛禽類保護の進め方」や「神奈川県オオタカ保護指導指針」に基づく助言をいただきながら進めてきております。

今後につきましても、この体制を継続し、健康の森の区域内での事業に関しては、アドバイザー会議に諮りながら指導、助言を得てまいりたいと考えております。なお、アドバイザー会議は、日本大学生物資源科学部、神奈川県野生生物研究会、日本野鳥の会神奈川支部で構成しております。